

「AIとロボティクスで社会を変える、DXの実践と展望。」

日本の経済成長と社会の高度化を支える基盤、あらゆる産業のつなぎ役として、IT・エレクトロニクス産業は重要な役割を担い、その業界団体としてJEITAでは「Society 5.0の推進」を基本方針に掲げております。ビッグデータ、AI、IoT等の活用によるDXは産業や社会の構造を大きく変える可能性に満ち、自動制御やロボティクスを活用したDXなどの実装が進んでおり、我々の社会を変革しつつあります。

近年におけるAIの発展は目覚ましく、産業と社会への実装が大きく注目される所です。求められる未来とそこに向けた課題に焦点を当て、下記により「技術セミナー」を開催させていただきます。その“実践と展望”を覗きにきていただき、今後の事業戦略検討に少しでもお役に立てれば幸いです。多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

■ 開催日時：**2024年9月20日(金) 13:00~16:20**

■ 場所：【会場参加】毎日新聞ビル うめだMホール <https://www.mai-b.co.jp/oval/access.html>
〒530-0001 大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル地下1階
【オンライン参加】Webex Webinars

■ 主催：(一社)電子情報技術産業協会 関西支部 関西IT・ものづくり技術委員会・運営部会

■ プログラム：◆ 開会の挨拶 13:00~13:05

◆ 講演

1. 「AI時代のリーダーシップ：現場力と未来志向の融合による職場改革」

要旨：急速に進化するAIの時代において、現場のリーダーには従来の実務能力に加え、将来を見据えた戦略的思考が求められています。本講演では、AIを活用した業務効率化と、人間の創造性を活かした長期的な競争力強化の両立について議論します。具体的には、AI導入による生産性向上の事例、従業員のスキル開発、そして変化に強い組織文化の醸成について、取りうる方策を示します。

大阪大学
先導的学際研究機構 教授

13:05~14:05 (60分)

<* オンライン講演>

榮藤 稔 氏

2. 「hinotori™サージカルシステム～これまでの歩み、これからの展望～」

株式会社メディカロイド
取締役 SEO

14:05~15:05 (60分)

北辻 博明 氏

休憩 (10分) 15:05~15:15

3. 「高品位な資源循環に向けた技術開発について

～設計情報を活用した自律分解ロボット開発～」

パナソニック ホールディングス株式会社
マニファクチャリングイノベーション本部 マニファクチャリングソリューションセンター
環境システム技術部 PGIサーキュラーエコノミー推進担当

15:15~16:15 (60分)

松田 源一郎 氏

◆ 閉会 16:20

技術セミナー 2024

- 定 員：【会場参加】50名
【オンライン参加】500名
※いずれにつきましても、事前登録制につき先着順に受付致します。

- 参 加 費：無料

- 申込み方法：【会場参加】／【オンライン参加】 セミナーフォームより、選択いただけます。

- ① 下記のURLにアクセス頂き、セミナーフォームへの登録をお願い致します。
[JEITA 2024 技術セミナー | JEITA電子情報技術産業協会](https://www.jeita.or.jp/form/custom/355/form)

<https://www.jeita.or.jp/form/custom/355/form>

※会場参加は満員になり次第、選択できなくなりますので「オンライン参加」をお願いいたします。

- ② 締切日は、**9月10日(火)**です。

- ③ 定員オーバーの場合は、セミナーフォームには、「(満席)」が表示されます。

- ④ キャンセルされる場合は、申込受付時の返信メールの下部に、キャンセルする場合のURLを記載しておりますので、そちらよりお手続きください。

- ⑤ オンライン参加の方へのセミナー当日の接続URLにつきましては、**9月18日(水)までにメールにて送付致します。**

※ ご記入いただいた情報は、当該セミナーの準備・運営の為、講師並びに当委員会メンバーのみ共有致します。

- 会場参加者の方々へは、講演会閉会后に、講師との名刺交換などのお時間を設けております。

【参加申込先並びに本件に関するお問い合わせ先】

一般社団法人 電子情報技術産業協会 関西支部 事務局：嘉成／杉安
〒530-0001 大阪市北区梅田3-4-5 電話:06-6544-6900・FAX:06-6455-6901
Eメール：t-sugiyasu@jeita.or.jp (杉安)



榮藤 稔 氏

大阪大学 先導的学際研究機構 教授

パナソニックでMPEG標準化を牽引し、2000年にドコモへ。Appleと協業してMP4を生み出し、「iPodの外祖父」と自称。シリコンバレーにてモバイルインターネットの推進、MPEGでのエミー賞受賞に寄与。日本帰国後は分散音声認識を商用化、データマイニングでペタバイト級データベースを構築。しゃべってコンシェル実現に至る。2012年、NTTドコモの技術戦略企画部門でクラウドに邁進。新規事業として機械翻訳のみらい翻訳で代表を務める一方、科学技術振興機構CRESTでAI研究総括、順天堂大で客員教授を兼務。ドコモベンチャーズ社長、LINEでの技術アドバイザーを経て、2017年より大阪大学教授で、世界のデジタルに挑戦中。



北辻 博明 氏

株式会社メディカロイド 取締役 SEO

- ・1989年 川崎重工業株式会社入社
- ・長年産業用ロボットの開発に従事
- ・専門分野はソフトウェア開発
- ・2013年 川崎重工業とシスメックス株式会社で作った医療用ロボットの開発・製造・販売を目指す株式会社メディカロイドに出向
- ・マーケティング部長、開発部長などを歴任し、hinotoriの企画、開発、量産、市場導入などほとんどフェーズを経験
- ・2023年より現職
- ・現在はhinotoriの日本市場での更なる浸透と、海外展開に向けた準備に邁進中



松田 源一郎 氏

パナソニックホールディング株式会社 マニファクチャリングイノベーション本部
マニファクチャリングソリューションセンター
環境システム技術部 PGIサーキュラーエコノミー推進担当

名古屋大学大学院 工学部量子工学科卒（修士）。2001年松下電器産業入社後、システムLSIの回路設計に従事。2015年より家電リサイクル技術の開発を担当。持続可能な社会の実現に向けて、セルロース複合樹脂のリサイクル技術開発や、サーキュラーエコノミー型製品・サービスのための資源効率指標の開発などを推進。近年では、サーキュラーエコノミー型事業としてリファーマー（機器再生）に注目し、破碎を中心とした資源循環システムを変革すべく、AI・ロボティクス技術を活用した自律分解システム開発を進めている。